

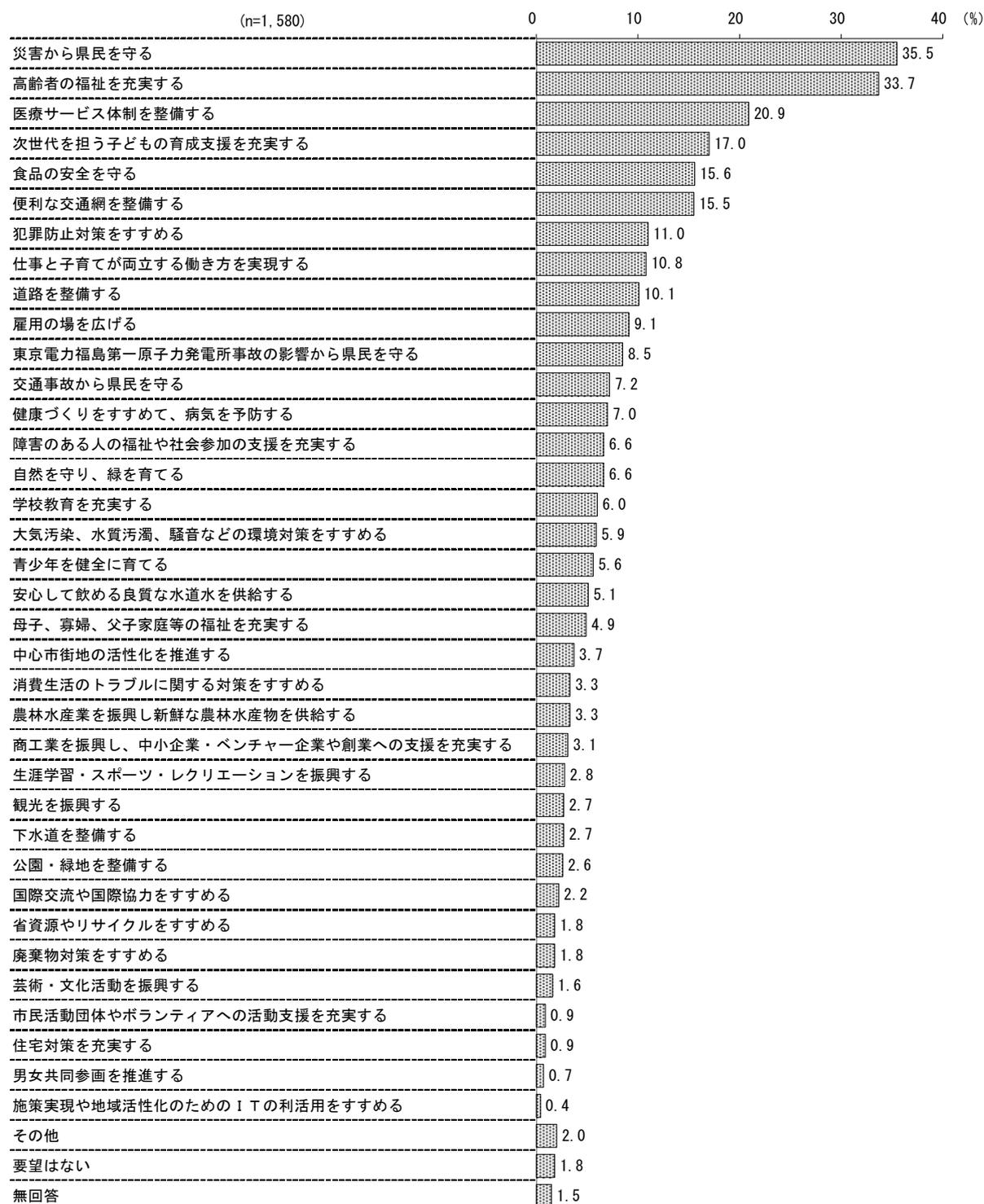
## 9 県政への要望

### (1) 県政への要望

◇「災害から県民を守る」が3割台半ばで最も高く、次いで「高齢者の福祉を充実する」

問44 県政全般について、今後あなたが特に力をいれてほしいと思われることを、次の県政への要望項目の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

<図表9-1> 県政への要望（複数回答）



県政への要望を3つまで選んでもらったところ、「災害から県民を守る」(35.5%)が1位で、次いで「高齢者の福祉を充実する」(33.7%)が2位、「医療サービス体制を整備する」(20.9%)が3位となっており、県民からの要望が特に高い。以下、「次世代を担う子供の育成支援を充実する」(17.0%)、「食品の安全を守る」(15.6%)、「便利な交通網を整備する」(15.5%)と続いている。(図表9-1)

#### 【地域別】

地域別にみると、「災害から県民を守る」は“千葉地域”、“葛南地域”、“山武地域”、“夷隅地域”の4つの地域で第1位となっている。「高齢者の福祉を充実する」は“東葛飾地域”、“印旛地域”、“香取地域”“海匝地域”、“長生地域”、“安房地域”、“君津地域”で、「医療サービス体制を整備する」は“香取地域”で、「雇用の場を広げる」は“安房地域”で第1位となっている。(図表9-3~4)

#### 【性・年代別】

性別にみると、順位は異なるが、男女ともに上位3位までは「災害から県民を守る」、「高齢者の福祉を充実する」、「医療サービス体制を整備する」となっている。

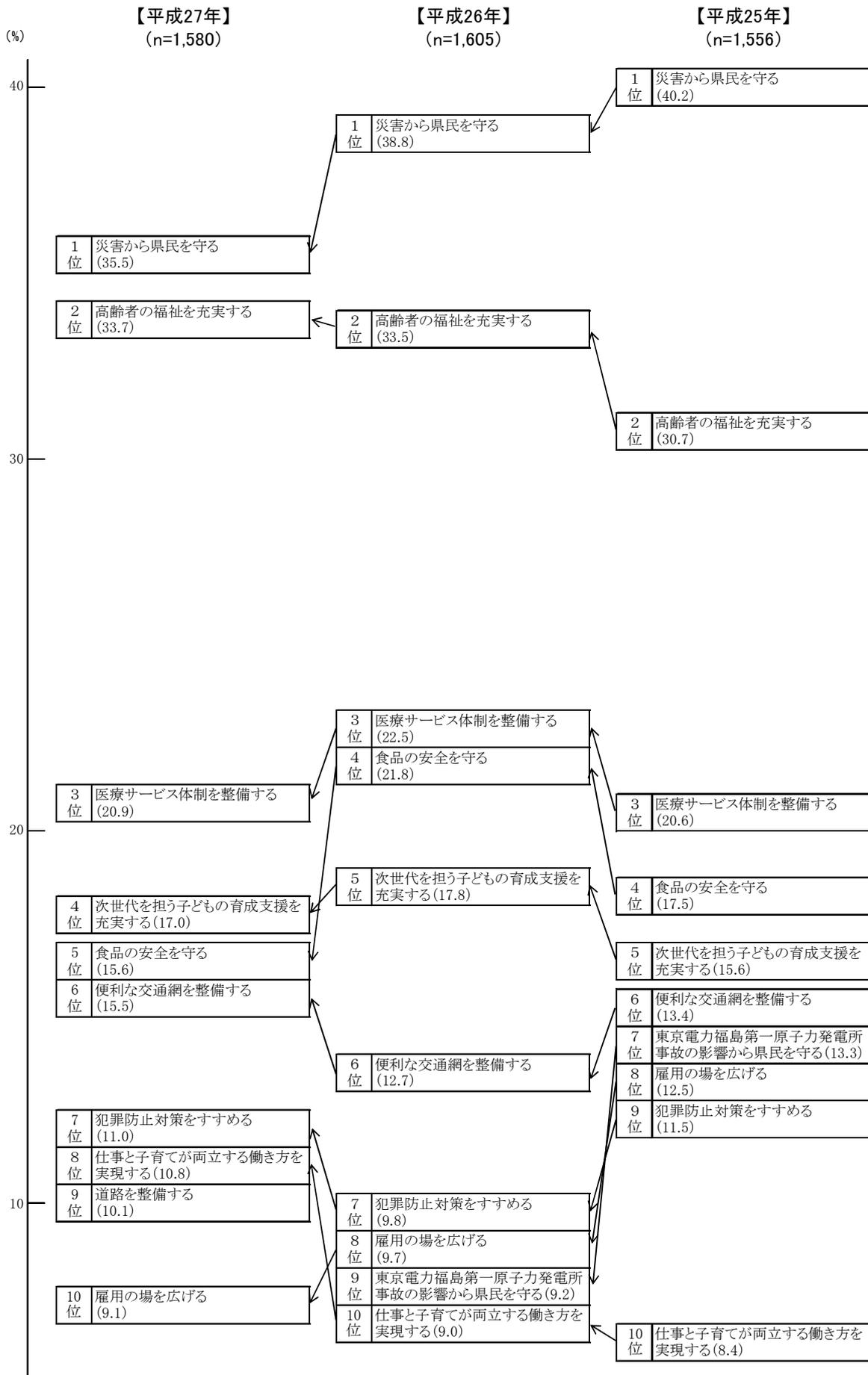
性・年代別にみると、「災害から県民を守る」は、男性の50代(43.4%)、男性の30代(31.2%)、男性の40代(24.1%)、女性の20代(40.7%)、女性の30代(36.1%)、女性の40代(29.9%)で第1位となっている。「高齢者の福祉を充実する」は、女性65歳以上(50.5%)、女性の50代(44.4%)、女性の60~64歳(43.4%)、男性の65歳以上(40.1%)、男性の60~64歳(38.5%)で第1位となっている。「便利な交通網を整備する」は男性の20代(33.3%)で第1位となっている。(図表9-3~4)

#### 【参考】平成25年以降の同様の項目による調査結果との比較(上位10項目の推移)(図表9-2)

#### 【経年変化の特徴】

1. 「災害から県民を守る」は、25年度(40.2%)、26年度(38.8%)に引き続き第1位(35.5%)だが、この2年で4.7ポイントの減少となっている。
2. 「高齢者の福祉を充実する」は、26年度(33.5%)と同程度の第2位(33.7%)、「医療サービス体制を整備する」は26年度(22.5%)に引き続き第3位(20.9%)となっている。
3. 26年度の第4位「食品の安全を守る」(21.8%)は第5位(15.6%)に、順位を下げた。

＜図表9－2＞県政への要望／上位10項目の推移



<図表9-3> 県政への要望（上位1位～5位）／地域別、性別、性・年代別

属性	順位	n	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,580	災害から県民を守る(35.5)	高齢者の福祉を充実する(33.7)	医療サービス体制を整備する(20.9)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(17.0)	食品の安全を守る(15.6)
【地域別】							
千葉地域		325	災害から県民を守る(35.4)	高齢者の福祉を充実する(31.4)	医療サービス体制を整備する(20.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(19.7)	便利な交通網を整備する(18.2)
葛南地域		355	災害から県民を守る(39.2)	高齢者の福祉を充実する(29.9)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(19.7)	医療サービス体制を整備する(19.4)	食品の安全を守る(14.9)
東葛飾地域		364	高齢者の福祉を充実する(37.6)	災害から県民を守る(36.0)	医療サービス体制を整備する(19.5)	食品の安全を守る(17.0)	便利な交通網を整備する(15.7)
印旛地域		174	高齢者の福祉を充実する(35.6)	災害から県民を守る(34.5)	医療サービス体制を整備する(29.3)	便利な交通網を整備する(17.8)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(17.2)
香取地域		30	高齢者の福祉を充実する／医療サービス体制を整備する(33.3)		災害から県民を守る(26.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／雇用の場を広げる(16.7)	
海匝地域		45	高齢者の福祉を充実する(40.0)	災害から県民を守る(35.6)	医療サービス体制を整備する(22.2)	便利な交通網を整備する(17.8)	道路を整備する
山武地域		48	災害から県民を守る(41.7)	高齢者の福祉を充実する(25.0)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／医療サービス体制を整備する(22.9)		便利な交通網を整備する(16.7)
長生地域		37	高齢者の福祉を充実する(40.5)	災害から県民を守る(32.4)	食品の安全を守る／雇用の場を広げる／医療サービス体制を整備する(21.6)		
夷隅地域		18	災害から県民を守る(44.4)	便利な交通網を整備する(33.3)	高齢者の福祉を充実する(27.8)	食品の安全を守る／医療サービス体制を整備する(22.2)	
安房地域		29	高齢者の福祉を充実する／雇用の場を広げる(41.4)		災害から県民を守る／便利な交通網を整備する／医療サービス体制を整備する／仕事と子育てが両立する働き方を実現する(20.7)		
君津地域		83	高齢者の福祉を充実する(32.5)	災害から県民を守る(26.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(20.5)	医療サービス体制を整備する(16.9)	便利な交通網を整備する(14.5)
【性・年代別】							
男性(計)		685	災害から県民を守る(33.1)	高齢者の福祉を充実する(29.2)	医療サービス体制を整備する(19.3)	便利な交通網を整備する(18.5)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(17.8)
20代		48	便利な交通網を整備する(33.3)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(27.1)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(25.0)	災害から県民を守る(18.8)	交通事故から県民を守る(16.7)
30代		77	災害から県民を守る(31.2)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(24.7)	便利な交通網を整備する(20.8)	道路を整備する(18.2)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する(16.9)
40代		112	災害から県民を守る(24.1)	便利な交通網を整備する(23.2)	医療サービス体制を整備する(22.3)	道路を整備する(18.8)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(17.0)
50代		99	災害から県民を守る(43.4)	高齢者の福祉を充実する(31.3)	医療サービス体制を整備する(18.2)	便利な交通網を整備する(17.2)	犯罪防止対策をすすめる(15.2)
60～64歳		65	高齢者の福祉を充実する(38.5)	災害から県民を守る(30.8)	医療サービス体制を整備する(27.7)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(18.5)	便利な交通網を整備する(15.4)
65歳以上		284	高齢者の福祉を充実する(40.1)	災害から県民を守る(36.6)	医療サービス体制を整備する(20.4)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(18.0)	便利な交通網を整備する(14.8)
女性(計)		874	高齢者の福祉を充実する(37.5)	災害から県民を守る(37.4)	医療サービス体制を整備する(22.8)	食品の安全を守る(18.2)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(16.5)
20代		54	災害から県民を守る(40.7)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(29.6)	高齢者の福祉を充実する(25.9)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／医療サービス体制を整備する(22.2)	
30代		122	災害から県民を守る(36.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(32.8)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(32.0)	医療サービス体制を整備する(17.2)	便利な交通網を整備する(15.6)
40代		157	災害から県民を守る(29.9)	高齢者の福祉を充実する(25.5)	医療サービス体制を整備する(23.6)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(22.3)	雇用の場を広げる(16.6)
50代		133	高齢者の福祉を充実する(44.4)	災害から県民を守る(40.6)	医療サービス体制を整備する(25.6)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／犯罪防止対策をすすめる(15.0)	
60～64歳		76	高齢者の福祉を充実する(43.4)	災害から県民を守る(39.5)	医療サービス体制を整備する(28.9)	便利な交通網を整備する(18.4)	雇用の場を広げる(14.5)
65歳以上		331	高齢者の福祉を充実する(50.5)	災害から県民を守る(39.3)	食品の安全を守る(26.6)	医療サービス体制を整備する(22.1)	健康づくりをすすめて、病気を予防する(12.7)

<図表9-4> 県政への要望（上位6位～10位）／地域別、性別、性・年代別

		(%)					
属性	順位	n	6位	7位	8位	9位	10位
全体		1,580	便利な交通網を整備する(15.5)	犯罪防止対策をすすめる(11.0)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(10.8)	道路を整備する(10.1)	雇用の場を広げる(9.1)
【地域別】							
千葉地域	325	食品の安全を守る(17.8)	東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(12.3)	犯罪防止対策をすすめる(11.4)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(10.2)	道路を整備する(8.3)	
葛南地域	355	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(14.1)	道路を整備する(13.2)	犯罪防止対策をすすめる(13.0)	便利な交通網を整備する(12.1)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する／健康づくりをすすめて、病気を予防する(7.6)	
東葛飾地域	364	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(13.5)	犯罪防止対策をすすめる(12.6)	東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(11.0)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(10.2)	道路を整備する(9.9)	
印旛地域	174	食品の安全を守る(14.9)	犯罪防止対策をすすめる(9.8)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(9.2)	道路を整備する(9.2)	交通事故から県民を守る／健康づくりをすすめて、病気を予防する／東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(8.6)	
香取地域	30	食品の安全を守る／便利な交通網を整備する(13.3)		母子、寡婦、父子家庭等の福祉を充実する／学校教育を充実する(10.0)		消費生活のトラブルに関する対策をすすめる／障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する／青少年を健全に育てる／農工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業や創業への支援を充実する(6.7)	
海匝地域	45	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(15.6)	食品の安全を守る／障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する(13.3)		中心市街地の活性化を推進する／雇用の場を広げる／仕事と子育てが両立する働き方を実現する(8.9)		
山武地域	48	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する(14.6)	食品の安全を守る(12.5)	雇用の場を広げる／農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する(10.4)		中心市街地の活性化を推進する／下水道を整備する(8.3)	
長生地域	37	消費生活のトラブルに関する対策をすすめる／学校教育を充実する(13.5)		青少年を健全に育てる／次世代を担う子どもの育成支援を充実する／仕事と子育てが両立する働き方を実現する(10.8)			
夷隅地域	18	雇用の場を広げる(16.7)	交通事故から県民を守る／健康づくりをすすめて、病気を予防する／自然を守り、緑を育てる／仕事と子育てが両立する働き方を実現する／道路を整備する／下水道を整備する(11.1)				
安房地域	29	—	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(17.2)	道路を整備する(13.8)	食品の安全を守る／障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する／商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業や創業への支援を充実する(10.3)		
君津地域	83	食品の安全を守る／大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる／雇用の場を広げる／仕事と子育てが両立する働き方を実現する(13.3)				犯罪防止対策をすすめる(10.8)	
【性・年代別】							
男性(計)	685	道路を整備する(12.8)	犯罪防止対策をすすめる(12.4)	食品の安全を守る(11.8)	交通事故から県民を守る(10.2)	雇用の場を広げる(9.5)	
20代	48	道路を整備する／犯罪防止対策をすすめる(14.6)		医療サービス体制を整備する／大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる／雇用の場を広げる(12.5)			
30代	77	犯罪防止対策をすすめる(14.3)	交通事故から県民を守る(13.0)	食品の安全を守る／高齢者の福祉を充実する／雇用の場を広げる(11.7)			
40代	112	犯罪防止対策をすすめる(16.1)	高齢者の福祉を充実する(14.3)	雇用の場を広げる(12.5)	食品の安全を守る／仕事と子育てが両立する働き方を実現する(10.7)		
50代	99	道路を整備する／雇用の場を広げる(14.1)		東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(10.1)	交通事故から県民を守る(9.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する／食品の安全を守る／大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる／青少年を健全に育てる／農工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業や創業への支援を充実する(8.1)	
60～64歳	65	食品の安全を守る／障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する／道路を整備する／犯罪防止対策をすすめる(13.8)					
65歳以上	284	食品の安全を守る(13.4)	交通事故から県民を守る／健康づくりをすすめて、病気を予防する(9.5)	犯罪防止対策をすすめる(8.8)	青少年を健全に育てる(8.5)		
女性(計)	874	便利な交通網を整備する(13.3)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(13.2)	犯罪防止対策をすすめる(10.2)	東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(10.0)	雇用の場を広げる(8.9)	
20代	54	便利な交通網を整備する(16.7)	食品の安全を守る／母子、寡婦、父子家庭等の福祉を充実する(11.1)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する／学校教育を充実する／犯罪防止対策をすすめる(9.3)			
30代	122	犯罪防止対策をすすめる(14.8)	食品の安全を守る(13.1)	学校教育を充実する(12.3)	高齢者の福祉を充実する(11.5)	母子、寡婦、父子家庭等の福祉を充実する(10.7)	
40代	157	便利な交通網を整備する(15.9)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する(14.6)	犯罪防止対策をすすめる(14.0)	食品の安全を守る／東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(12.7)		
50代	133	食品の安全を守る／便利な交通網を整備する(14.3)		道路を整備する(12.8)	健康づくりをすすめて、病気を予防する(11.3)	仕事と子育てが両立する働き方を実現する／東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(8.3)	
60～64歳	76	食品の安全を守る／仕事と子育てが両立する働き方を実現する(13.2)		次世代を担う子どもの育成支援を充実する／道路を整備する(9.2)		健康づくりをすすめて、病気を予防する／安心して飲める良質な水道水を供給する／学校教育を充実する(7.9)	
65歳以上	331	東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る(12.4)	安心して飲める良質な水道水を供給する(9.4)	便利な交通網を整備する(9.1)	次世代を担う子どもの育成支援を充実する(8.8)	障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する(7.9)	

## (1-1) 各政策への具体的な要望

問45 問44で選んでいただきました県政の要望について、具体的にどのようなことを望まれますか。問44で選んだ3項目についてのみ、具体的要望項目から1つずつ選んで番号に○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

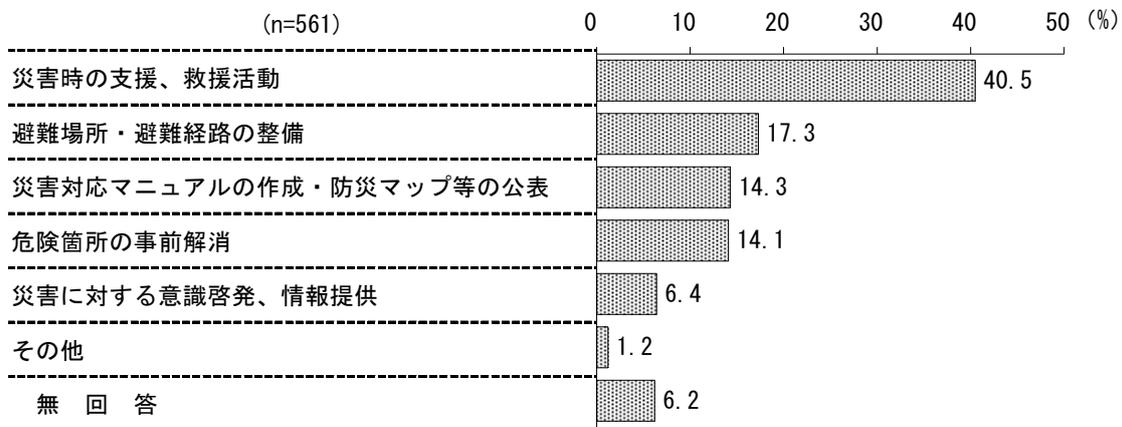
問44で県政への要望を3つまでたずね、その選んだ要望に関して、それぞれ具体的にどのようなことを望んでいるかを聞いた。

ここからは、それぞれの結果を図示していくが、問45の回答状況次第では、nの値が少なくなるものもあり、その場合は参考ということを示す。

### 1 災害から県民を守る (35.5%、1位)

「災害時の支援、救援活動」(40.5%)が4割と最も高く、以下、「避難場所・避難経路の整備」(17.3%)、「災害対応マニュアルの作成・防災マップ等の公表」(14.3%)、「危険箇所の事前解消」(14.1%)が続く。(図表9-5)

<図表9-5> 災害から県民を守る

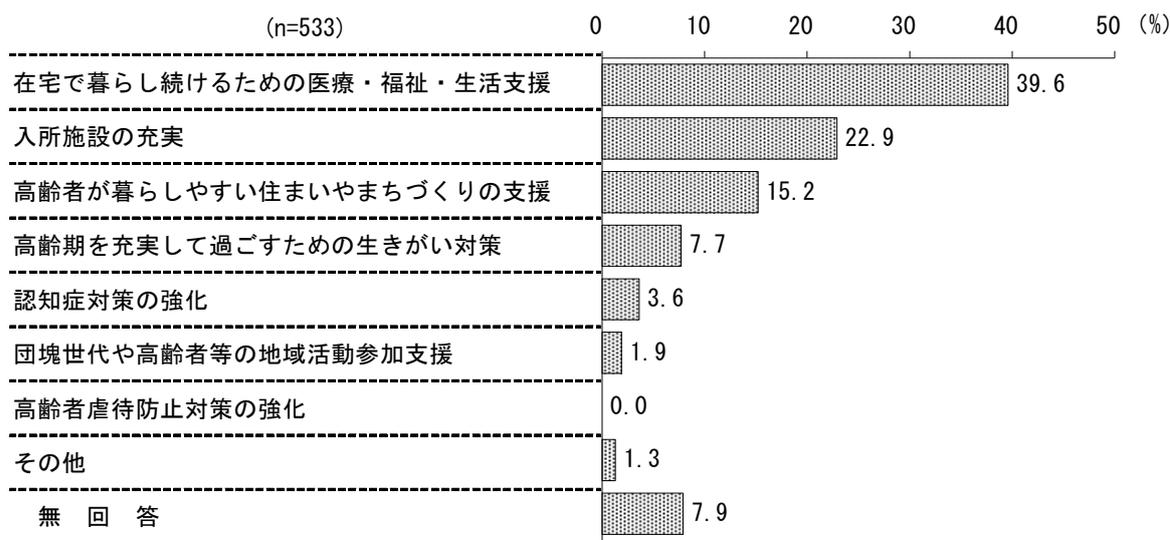


## 2 高齢者の福祉を充実する (33.7%、2位)

「在宅で暮らし続けるための医療・福祉・生活支援」(39.6%)が約4割で最も高く、以下、「入所施設の充実」(22.9%)、「高齢者が暮らしやすい住まいやまちづくりの支援」(15.2%)が続く。

(図表9-6)

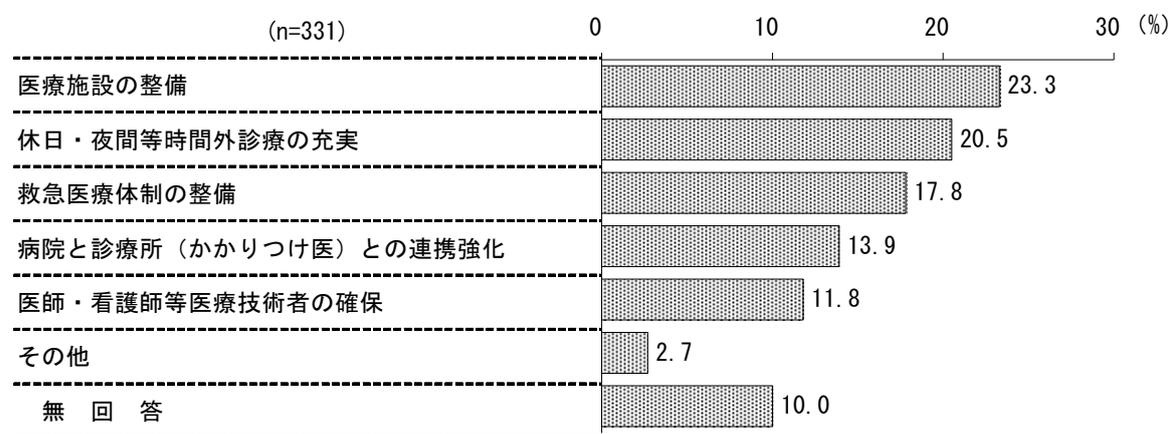
<図表9-6>高齢者の福祉を充実する



## 3 医療サービス体制を整備する (20.9%、3位)

「医療施設の整備」(23.3%)が2割台半ばで最も高く、以下、「休日・夜間等時間外診療の充実」(20.5%)、「救急医療体制の整備」(17.8%)が続く。(図表9-7)

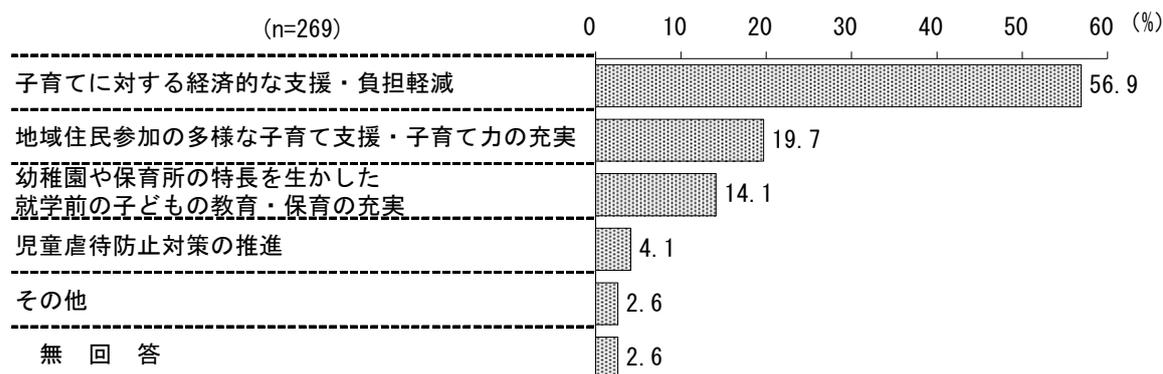
<図表9-7>医療サービス体制を整備する



#### 4 次世代を担う子どもの育成支援を充実する（17.0%、4位）

「子育てに対する経済的な支援・負担軽減」（56.9%）が5割台半ばと最も高く、以下、「地域住民参加の多様な子育て支援・子育て力の充実」（19.7%）、「幼稚園や保育所の特長を生かした就学前の子どもの教育・保育の充実」（14.1%）が続く。（図表9－8）

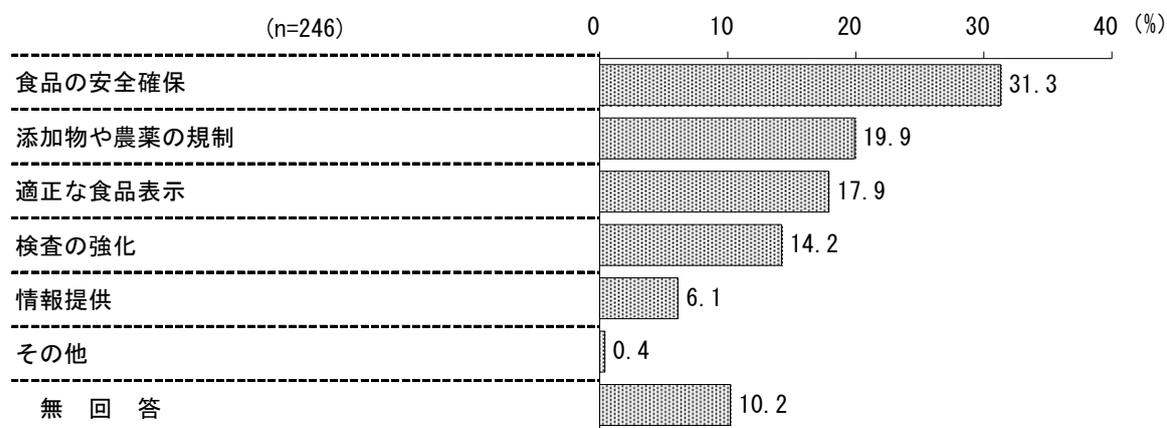
＜図表9－8＞次世代を担う子どもの育成支援を充実する



#### 5 食品の安全を守る（15.6%、5位）

「食品の安全確保」（31.3%）が3割を超えて最も高く、以下、「添加物や農薬の規制」（19.9%）、「適正な食品表示」（17.9%）、「検査の強化」（14.2%）が続く。（図表9－9）

＜図表9－9＞食品の安全を守る

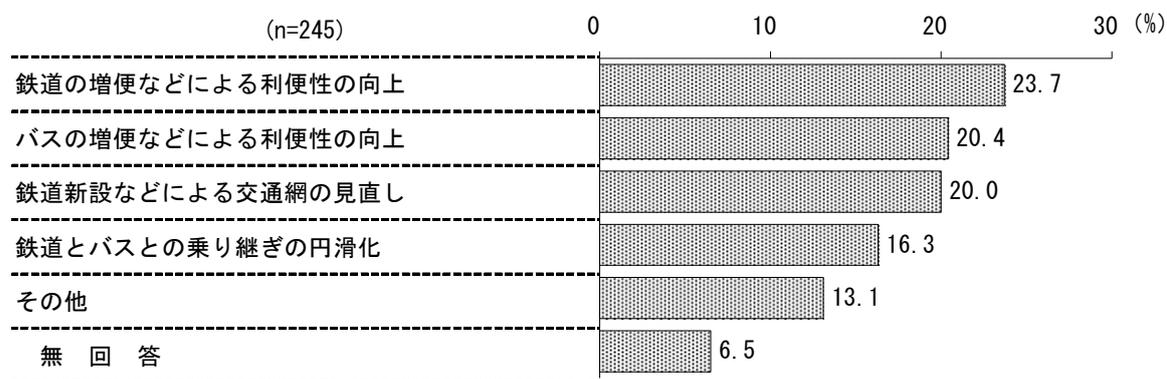


## 6 便利な交通網を整備する（15.5%、6位）

「鉄道の増便などによる利便性の向上」（23.7%）が2割台半ばと最も高く、以下、「バスの増便などによる利便性の向上」（20.4%）、「鉄道新設などによる交通網の見直し」（20.0%）が続く。

（図表9-10）

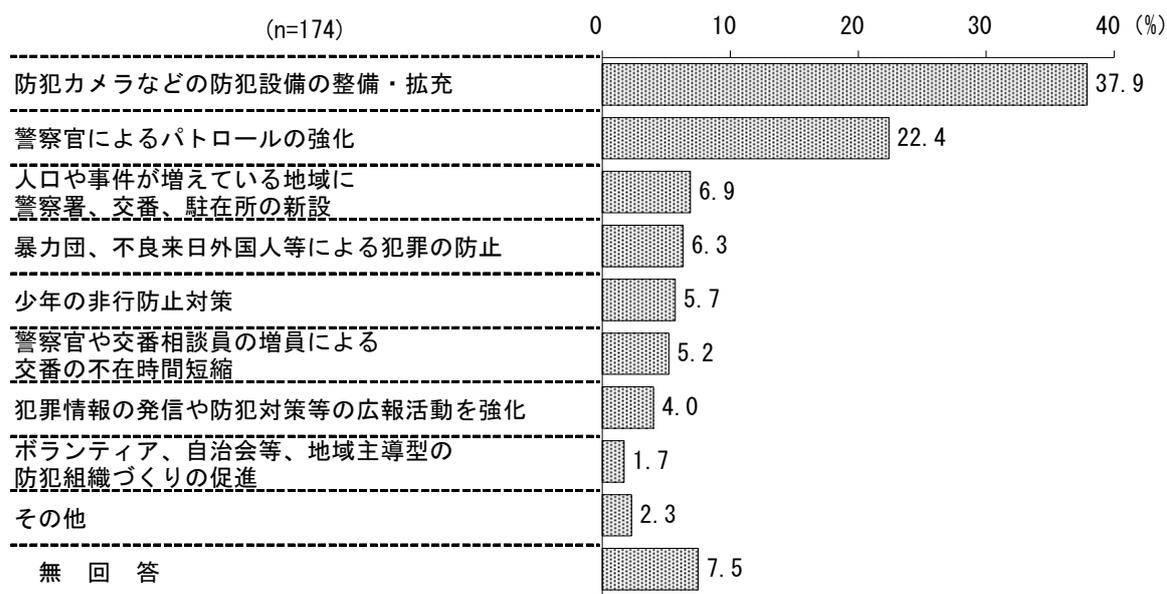
＜図表9-10＞便利な交通網を整備する



## 7 犯罪防止対策をすすめる（11.0%、7位）

「防犯カメラなどの防犯設備の整備・拡充」（37.9%）が約4割で最も高く、以下、「警察官によるパトロールの強化」（22.4%）が続く。（図表9-11）

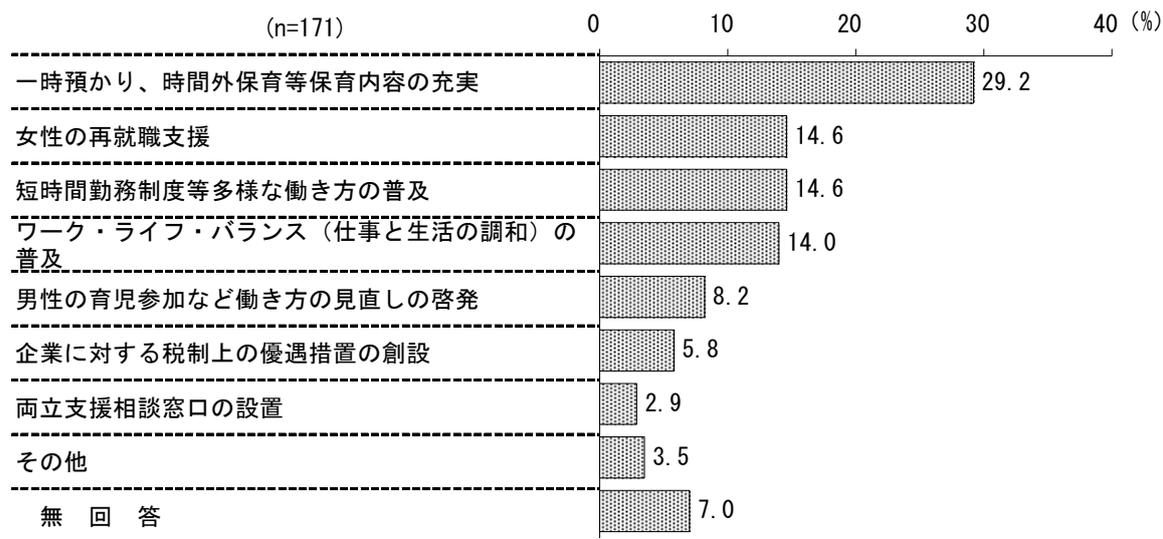
＜図表9-11＞犯罪防止対策をすすめる



## 8 仕事と子育てが両立する働き方を実現する (10.8%、8位)

「一時預かり、時間外保育等保育内容の充実」(29.2%)が約3割と最も高く、以下、「女性の再就職支援」、「短時間勤務制度等多様な働き方の普及」(同率14.6%)、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の普及」(14.0%)が続く。(図表9-12)

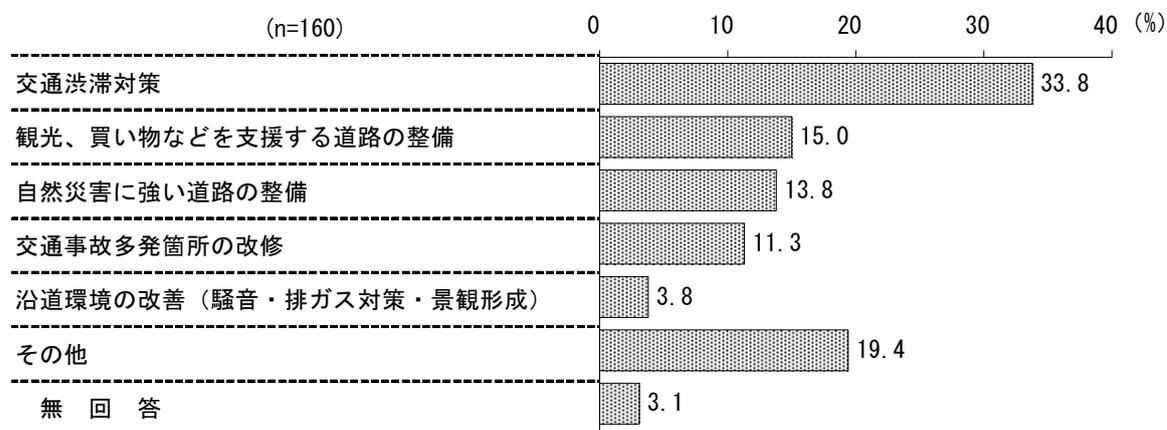
＜図表9-12＞仕事と子育てが両立する働き方を実現する



## 9 道路を整備する (10.1%、9位)

「交通渋滞対策」(33.8%)が3割台半ばと最も高く、以下、「観光、買い物などを支援する道路の整備」(15.0%)、「自然災害に強い道路の整備」(13.8%)が続く。(図表9-13)

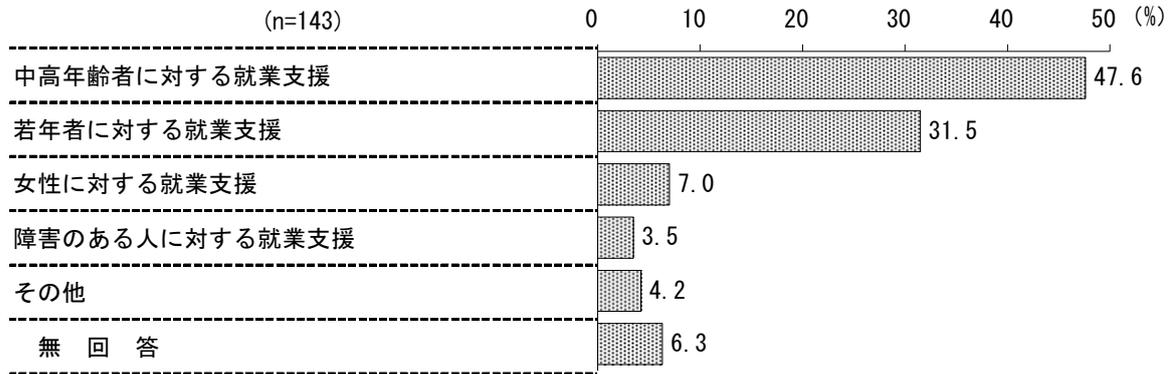
＜図表9-13＞道路を整備する



10 雇用の場を広げる (9.1%、10位)

「中高年齢者に対する就業支援」(47.6%)が約5割と最も高く、以下、「若年者に対する就業支援」(31.5%)が続く。(図表9-14)

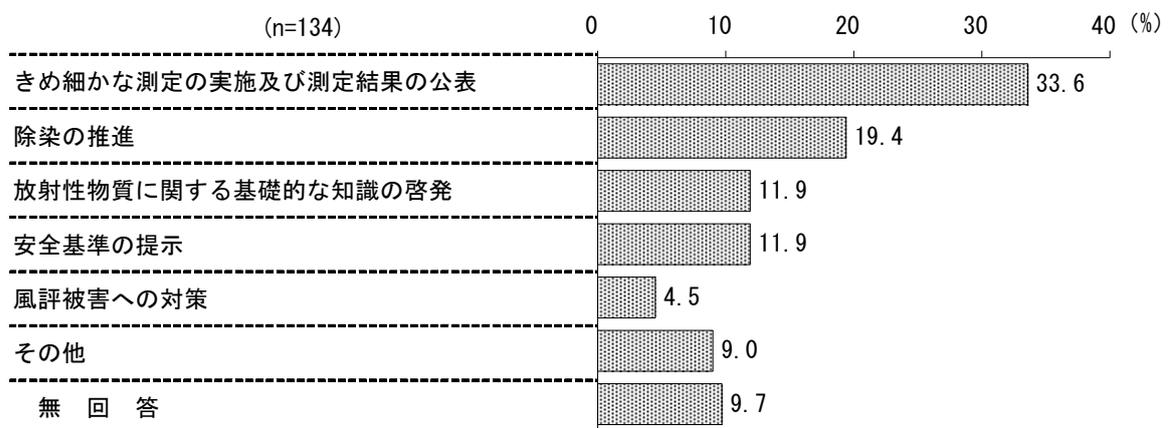
<図表9-14>雇用の場を広げる



11 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る (8.5%、11位)

「きめ細かな測定の実施及び測定結果の公表」(33.6%)が3割台半ばで最も高く、以下、「除染の推進」(19.4%)が続く。(図表9-15)

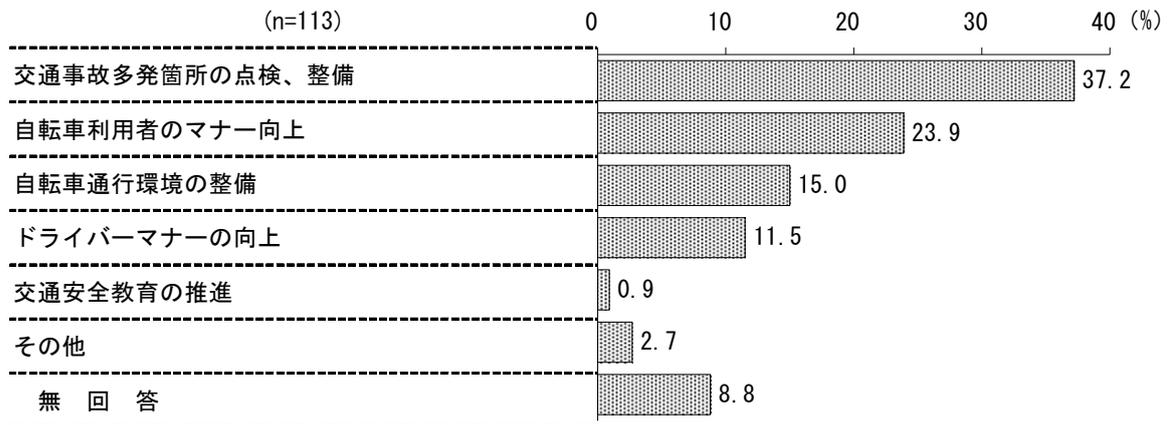
<図表9-15>東京電力福島第一原子力発電所事故の影響から県民を守る



## 12 交通事故から県民を守る（7.2%、12位）

「交通事故多発箇所の点検、整備」（37.2%）が約4割で最も高く、以下、「自転車利用者のマナー向上」（23.9%）、「自転車通行環境の整備」（15.0%）が続く。（図表9-16）

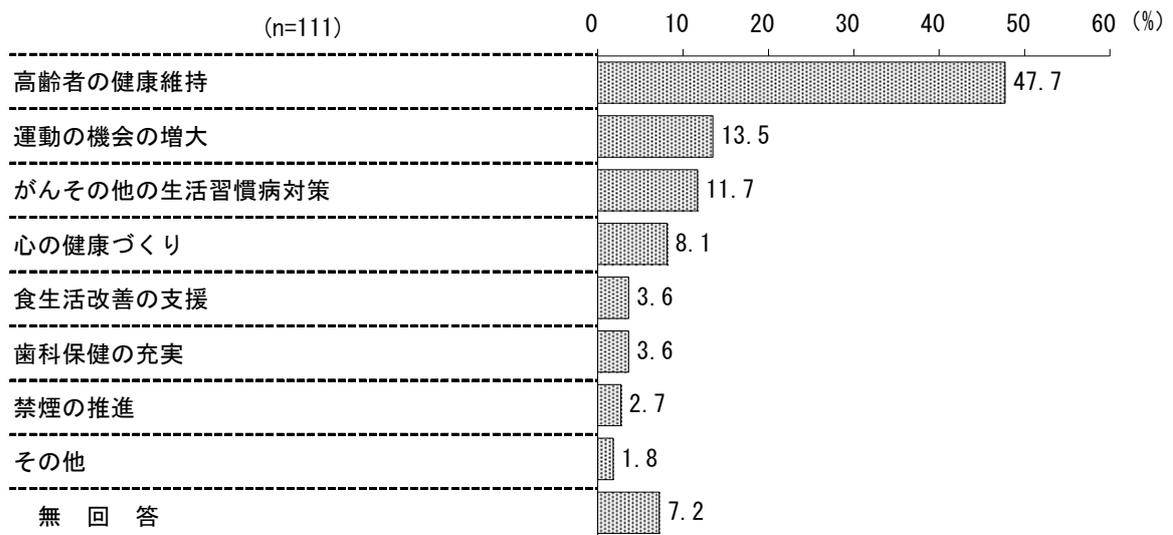
＜図表9-16＞交通事故から県民を守る



## 13 健康づくりをすすめて、病気を予防する（7.0%、13位）

「高齢者の健康維持」（47.7%）が約5割で最も高く、以下、「運動の機会の増大」（13.5%）が続く。（図表9-17）

＜図表9-17＞健康づくりをすすめて、病気を予防する



14 障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する (6.6%、14位)

「経済的な支援・負担の軽減」(31.4%)が3割を超えて最も高く、以下、「障害のある人が暮らしやすいまちづくり」(25.7%)、「就労・社会参加の促進」(20.0%)が続く。(図表9-18)

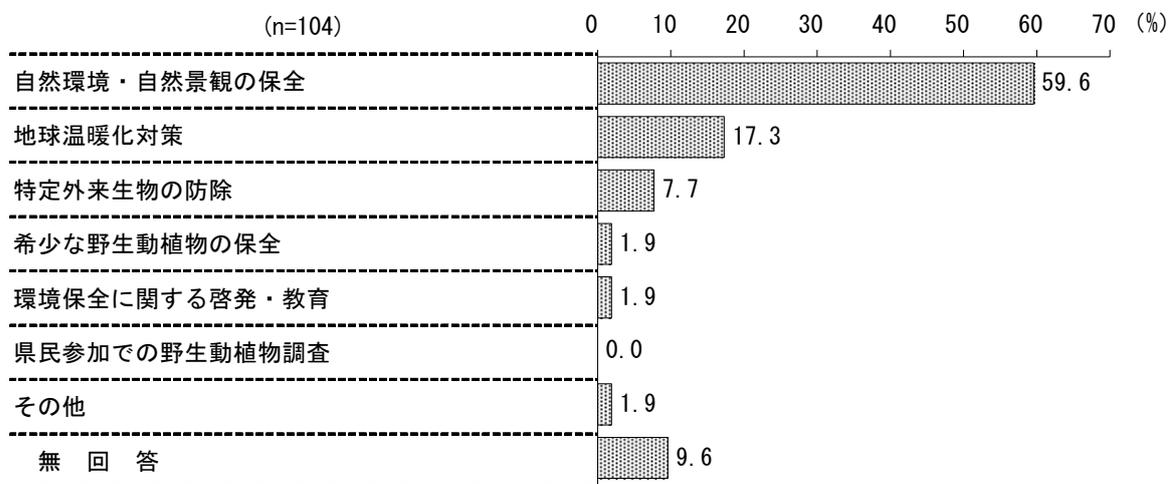
<図表9-18>障害のある人の福祉や社会参加の支援を充実する



14 自然を守り、緑を育てる (6.6%、14位)

「自然環境・自然景観の保全」(59.6%)が約6割と高く、以下、「地球温暖化対策」(17.3%)が続く。(図表9-19)

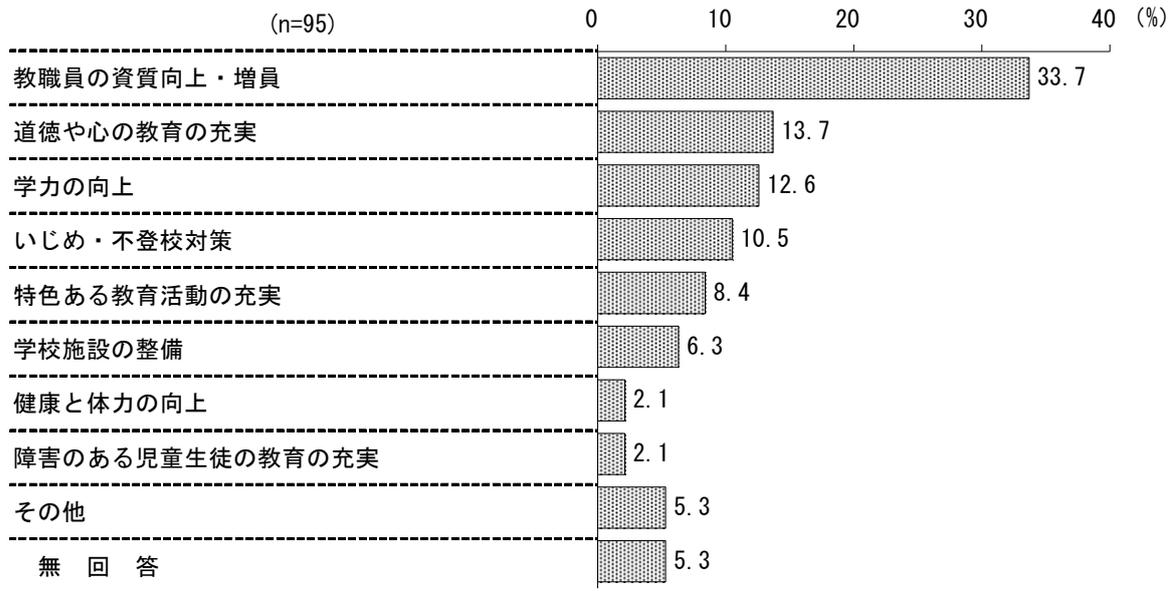
<図表9-19>自然を守り、緑を育てる



16 学校教育を充実する (6.0%、16位)

「教職員の資質向上・増員」(33.7%)が3割台半ばと最も高く、以下、「道徳や心の教育の充実」(13.7%)が続く。(図表9-20)

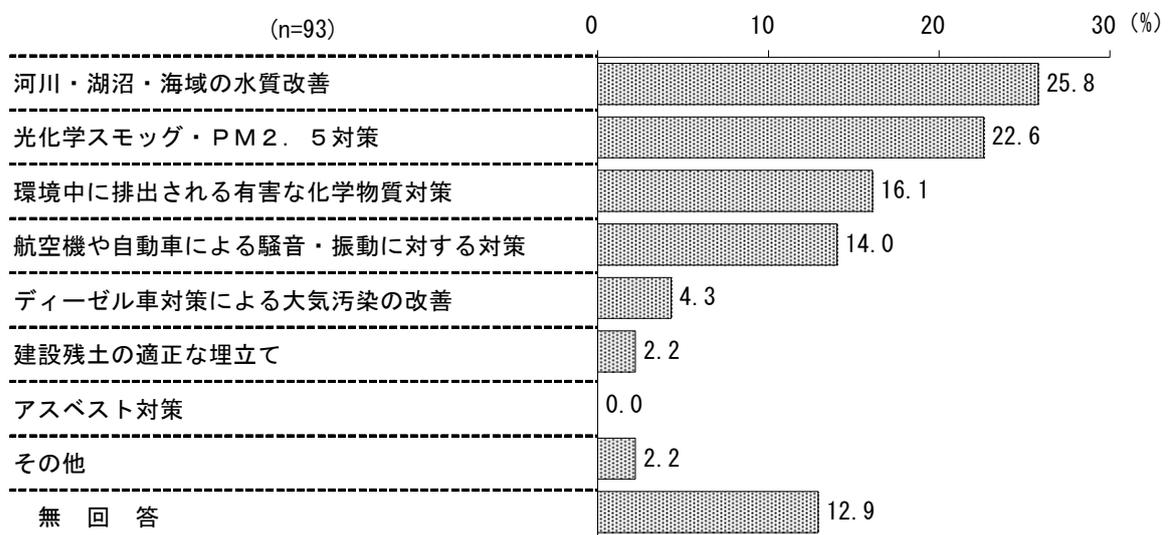
<図表9-20> 学校教育を充実する



17 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる (5.9%、17位)

「河川・湖沼・海域の水質改善」(25.8%)が2割台半ばで最も高く、以下、「光化学スモッグ・PM2.5対策」(22.6%)、「環境中に排出される有害な化学物質対策」(16.1%)、「航空機や自動車による騒音・振動に対する対策」(14.0%)が続く。(図表9-21)

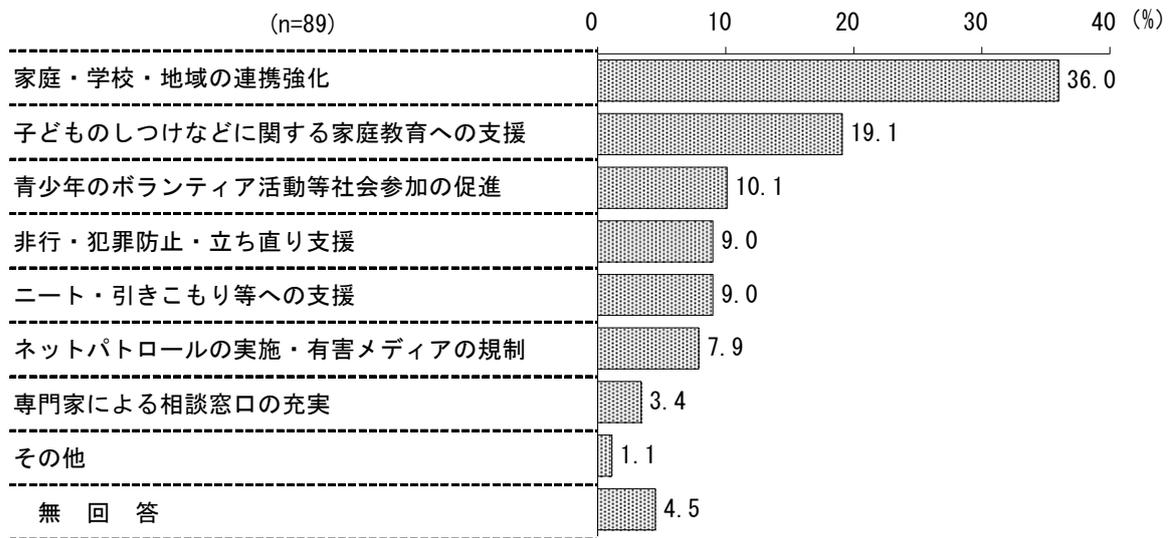
<図表9-21> 大気汚染、水質汚濁、騒音などの環境対策をすすめる



18 青少年を健全に育てる (5.6%、18位)

「家庭・学校・地域の連携強化」(36.0%)が3割台半ばと最も高く、以下、「子どものしつけなどに関する家庭教育への支援」(19.1%)が続く。(図表9-22)

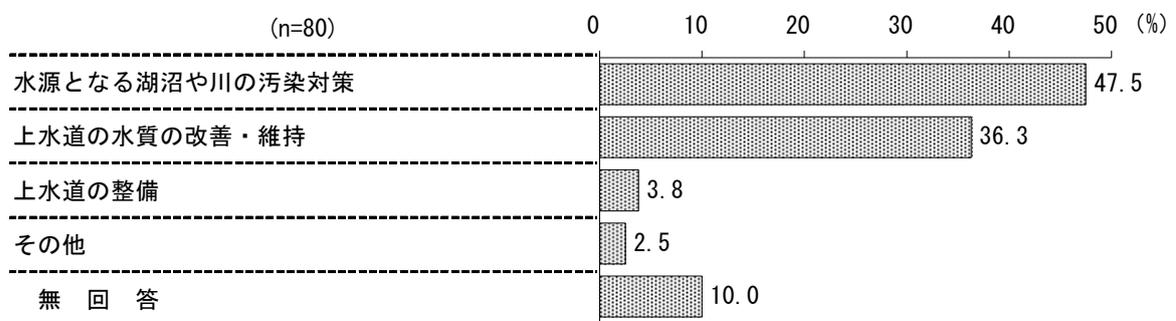
<図表9-22> 青少年を健全に育てる



19 安心して飲める良質な水道水を供給する (5.1%、19位)

「水源となる湖沼や川の汚染対策」(47.5%)が約5割と最も高く、以下、「上水道の水質の改善・維持」(36.3%)が続く。(図表9-23)

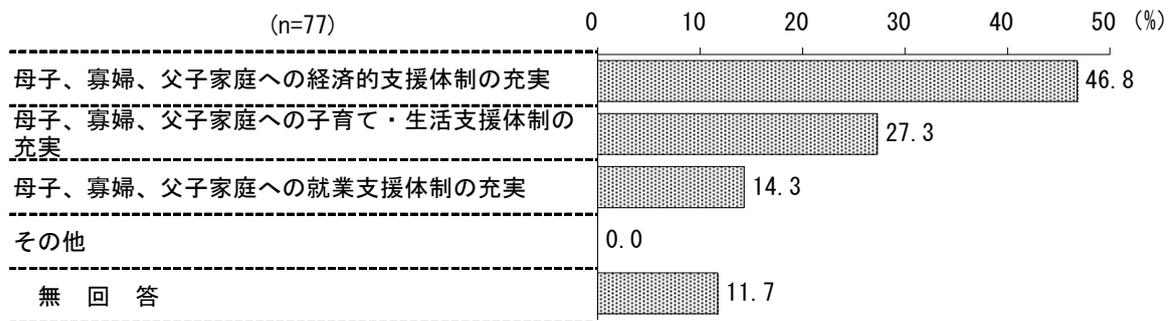
<図表9-23> 安心して飲める良質な水道水を供給する



20 母子、寡婦、父子家庭等の福祉を充実する (4.9%、20位)

「母子、寡婦、父子家庭への経済的支援体制の充実」(46.8%)が4割台半ばで最も高く、以下、「母子、寡婦、父子家庭への子育て・生活支援体制の充実」(27.3%)が続く。(図表9-24)

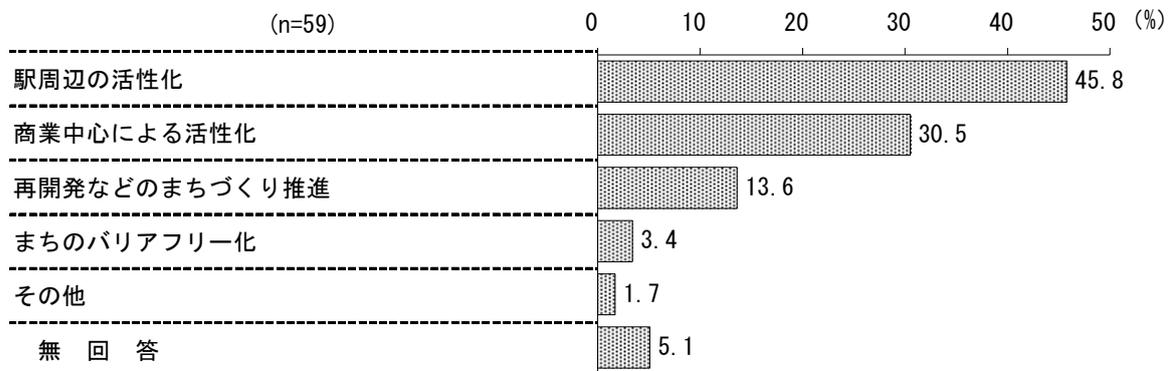
<図表9-24> 母子、寡婦、父子家庭等の福祉を充実する



21 中心市街地の活性化を推進する (3.7%、21位)

「駅周辺の活性化」(45.8%)が4割台半ばで最も高く、以下、「商業中心による活性化」(30.5%)が続く。(図表9-25)

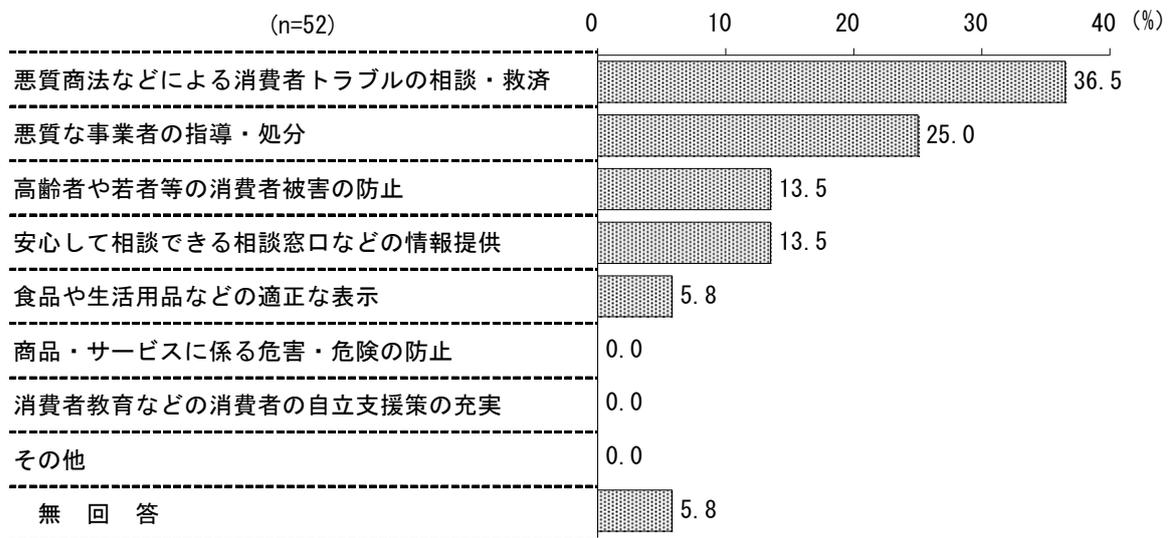
<図表9-25> 中心市街地の活性化を推進する



22 消費生活のトラブルに関する対策をすすめる (3.3%、22位)

「悪質商法などによる消費者トラブルの相談・救済」(36.5%)が3割台半ばと最も高く、以下、「悪質な事業者の指導・処分」(25.0%)が続く。(図表9-26)

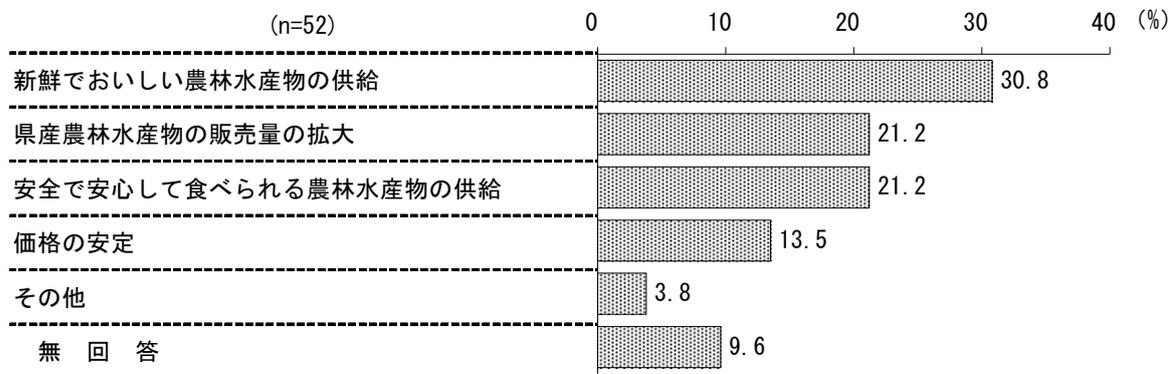
<図表9-26>消費生活のトラブルに関する対策をすすめる



22 農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する (3.3%、22位)

「新鮮でおいしい農林水産物の供給」(30.8%)が3割と最も高く、以下、「県産農林水産物の販売量の拡大」、「安全で安心して食べられる農林水産物の供給」(同率21.2%)が続く。(図表9-27)

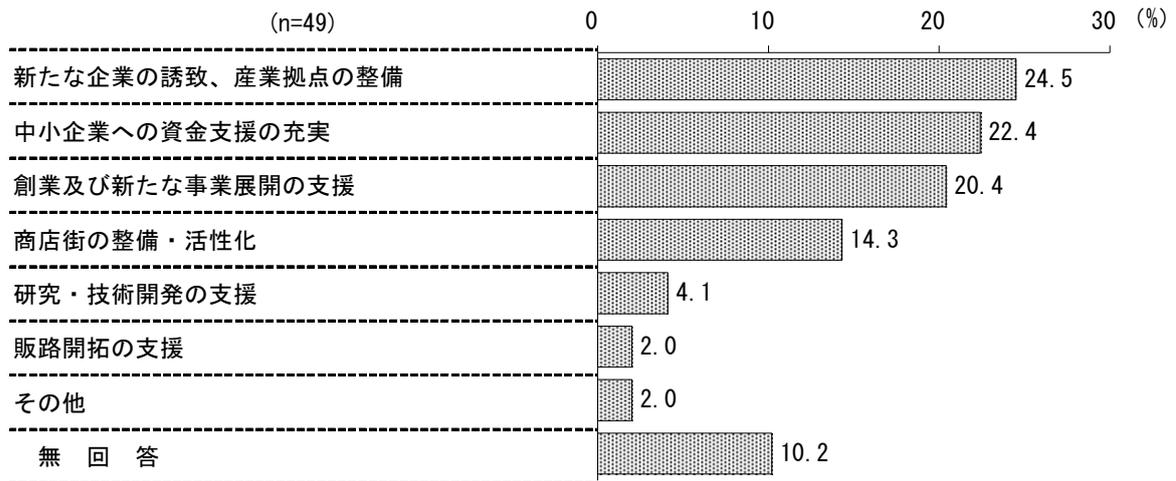
<図表9-27>農林水産業を振興し新鮮な農林水産物を供給する



24 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業や創業への支援を充実する (3.1%、24位)

「新たな企業の誘致、産業拠点の整備」(24.5%)が2割台半ばと最も高く、以下「中小企業への資金支援の充実」(22.4%)、「創業及び新たな事業展開の支援」(20.4%)、「商店街の整備・活性化」(14.3%)が続く。(図表9-28)

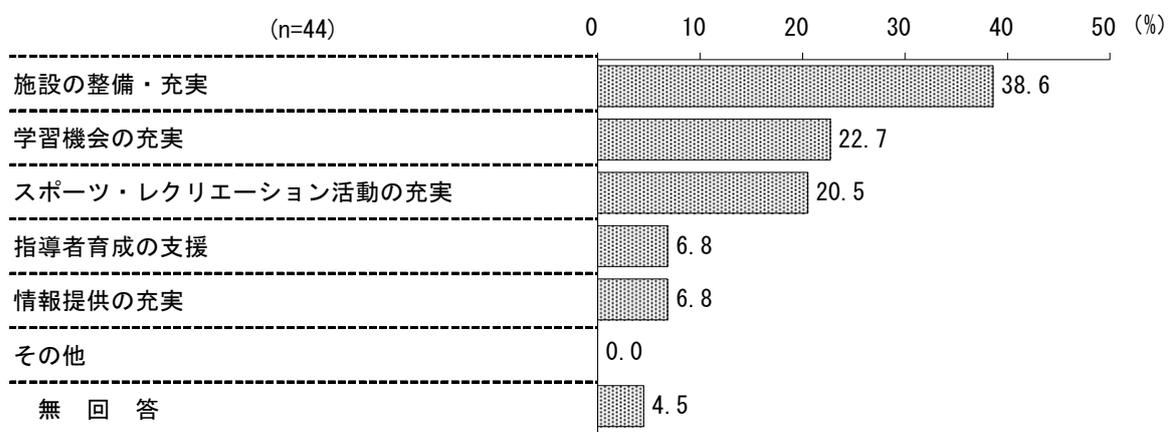
＜図表9-28＞商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業や創業への支援を充実する



25 生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する (2.8%、25位)

「施設の整備・充実」(38.6%)が約4割で最も高く、以下、「学習機会の充実」(22.7%)、「スポーツ・レクリエーション活動の充実」(20.5%)が続く。(図表9-29)

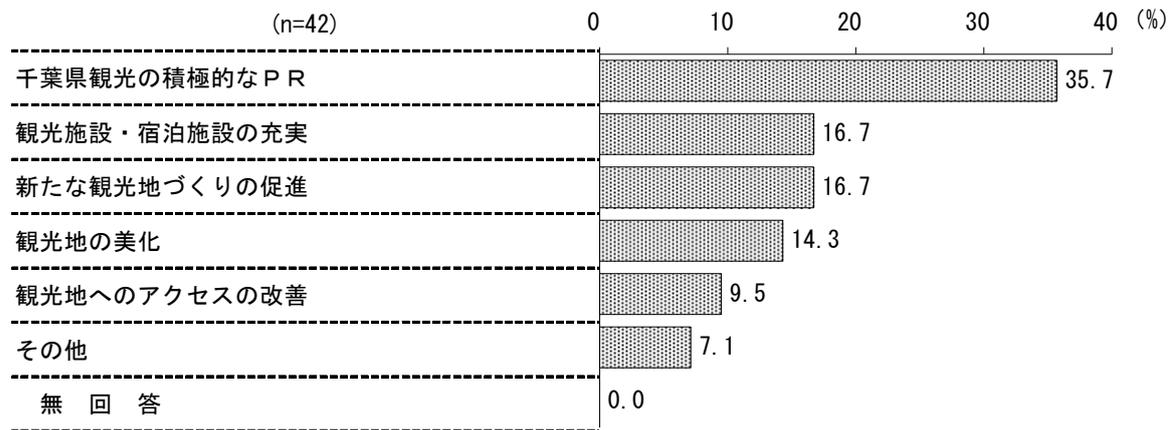
＜図表9-29＞生涯学習・スポーツ・レクリエーションを振興する



26 観光を振興する (2.7%、26位)

「千葉県観光の積極的なPR」(35.7%)が3割台半ばと最も高く、以下、「観光施設・宿泊施設の充実」、「新たな観光地づくりの促進」(同率16.7%)が続く。(図表9-30)

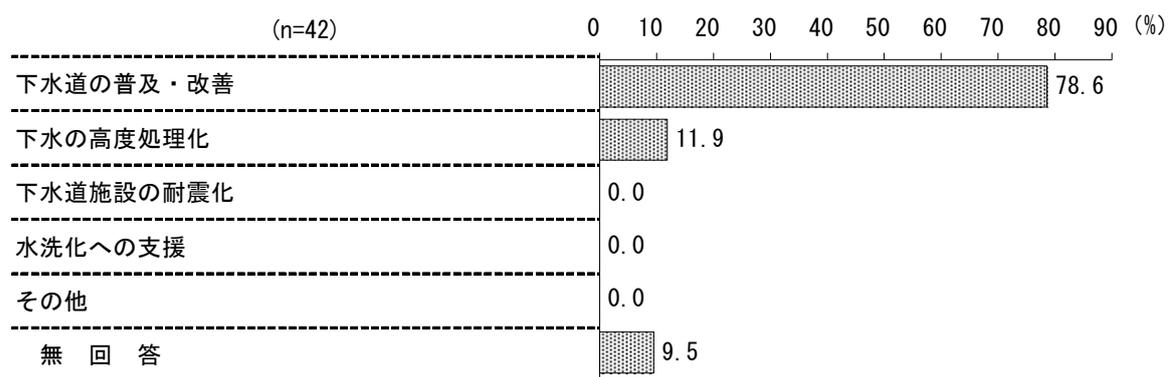
<図表9-30>観光を振興する



26 下水道を整備する (2.7%、26位)

「下水道の普及・改善」(78.6%)が約8割で最も高い。(図表9-31)

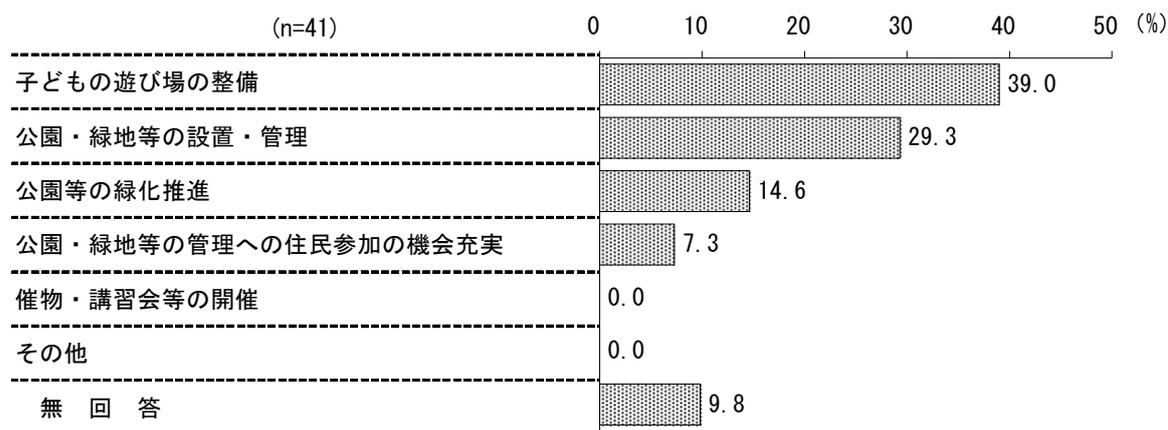
<図表9-31>下水道を整備する



## 28 公園・緑地を整備する (2.6%、28位)

「子どもの遊び場の整備」(39.0%)が約4割と最も高く、以下、「公園・緑地等の設置・管理」(29.3%)が続く。(図表9-32)

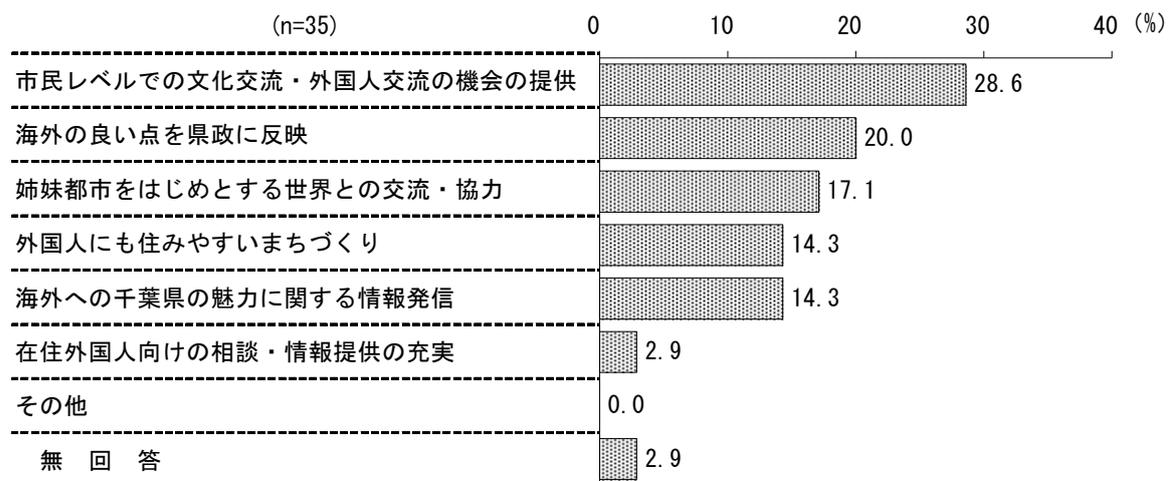
＜図表9-32＞公園・緑地を整備する



## 29 国際交流や国際協力をすすめる (2.2%、29位)

「市民レベルでの文化交流・外国人交流の機会の提供」(28.6%)が約3割と最も高く、以下、「海外の良い点を県政に反映」(20.0%)が続く。(図表9-33)

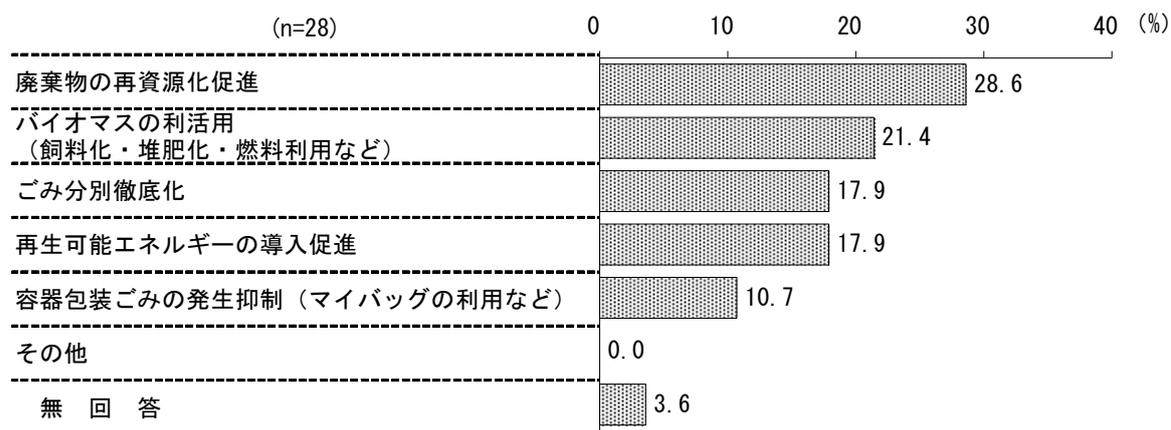
＜図表9-33＞国際交流や国際協力をすすめる



### 30 省資源やリサイクルをすすめる (1.8%、30位)

「廃棄物の再資源化促進」(28.6%)が約3割と最も高く、以下、「バイオマスの利活用(飼育化・堆肥化・燃料利用など)」(21.4%)が続く。(図表9-34)

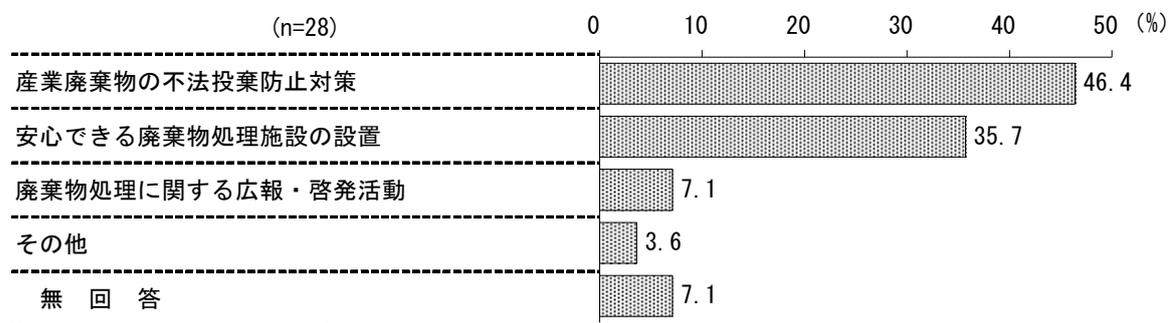
<図表9-34>省資源やリサイクルをすすめる



### 30 廃棄物対策をすすめる (1.8%、30位)

「産業廃棄物の不法投棄防止対策」(46.4%)が4割台半ばと最も高く、以下、「安心できる廃棄物処理施設の設置」(35.7%)が続く。(図表9-35)

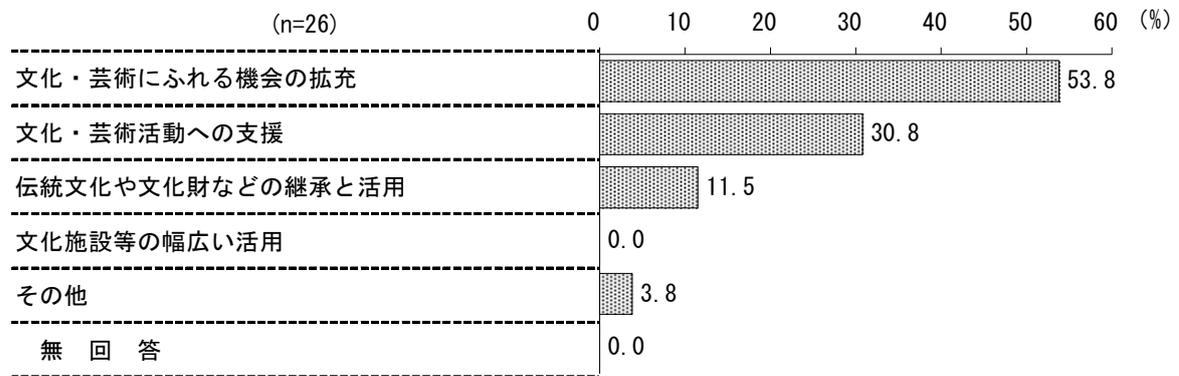
<図表9-35>廃棄物対策をすすめる



32 芸術・文化活動を振興する（1.6%、32位）

「文化・芸術にふれる機会の拡充」（53.8%）が5割台半ばで最も高い。（図表9-36）

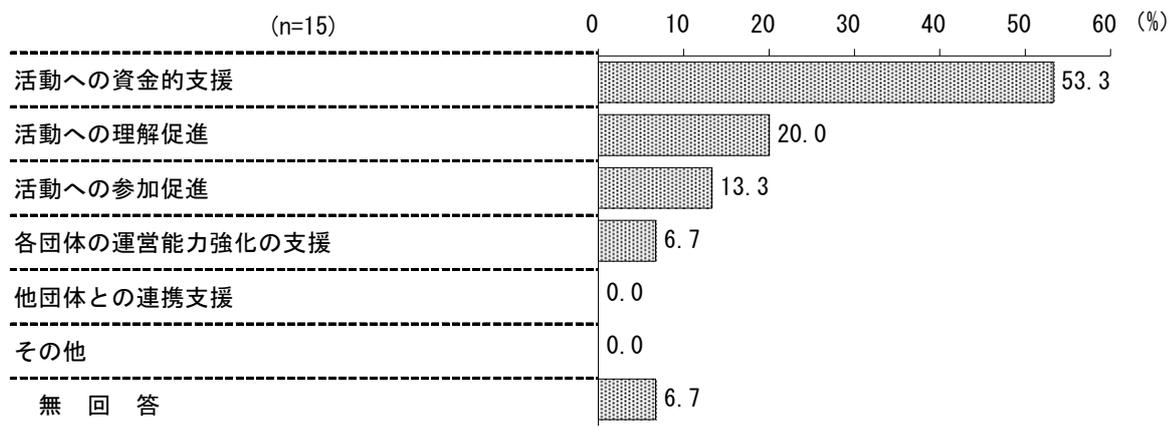
<図表9-36> 芸術・文化活動を振興する



33 市民活動団体やボランティアへの活動支援を充実する（0.9%、33位）

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。（図表9-37）

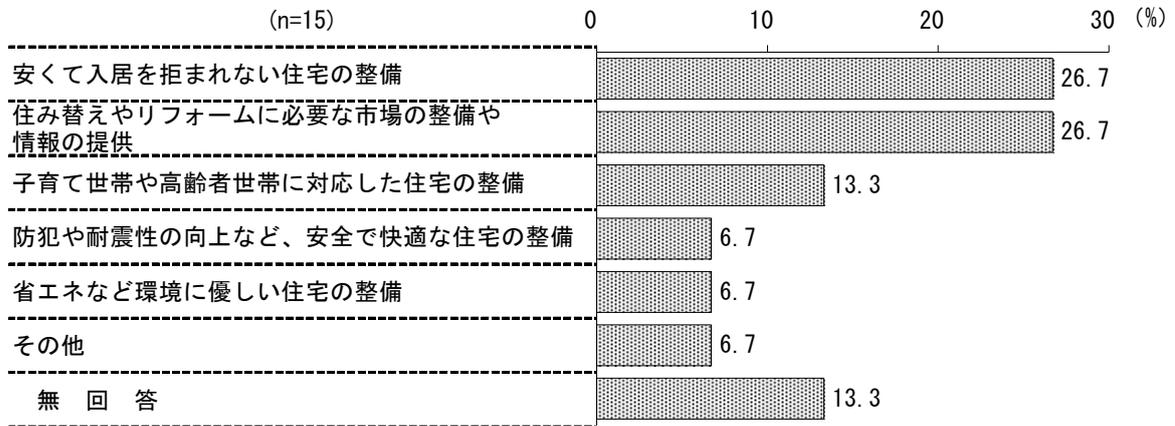
<図表9-37> 市民活動団体やボランティアへの活動支援を充実する



33 住宅対策を充実する (0.9%、33 位)

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表9-38)

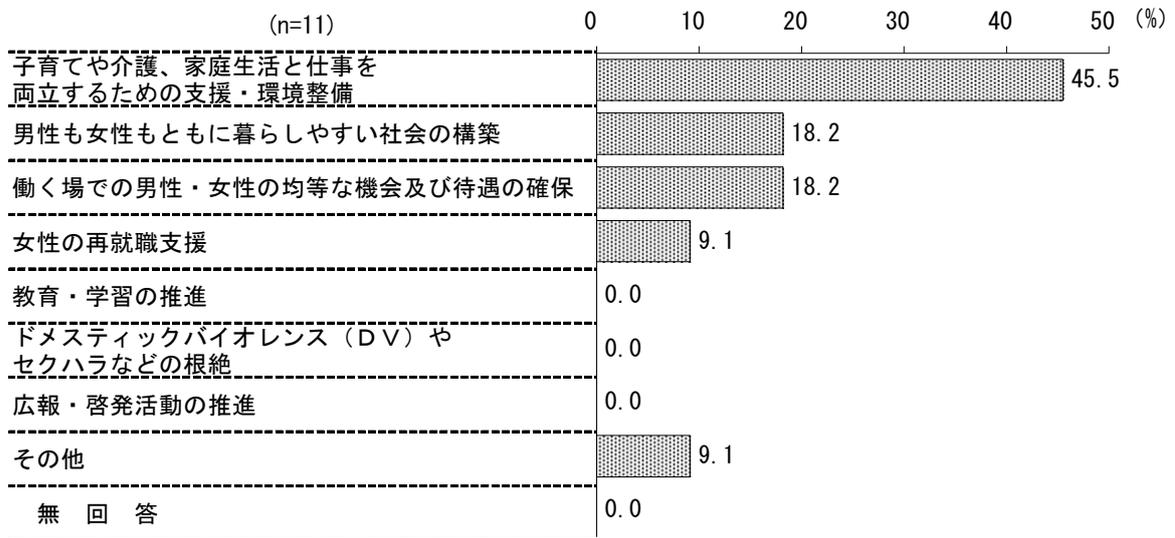
<図表9-38>住宅対策を充実する



35 男女共同参画を推進する (0.7%、35 位)

nが少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表9-39)

<図表9-39>男女共同参画を推進する



36 施策実現や地域活性化のための I T の利活用をすすめる (0.4%、36 位)

n が少ないため、参考までに図示するにとどめる。(図表 9-40)

<図表 9-40> 施策実現や地域活性化のための I T の利活用をすすめる

